

特記仕様書

(総則)

第1条 本特記仕様書は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」という。)を補完する。

(工期)

第2条 工期は、契約書に記載された期間内に完了するよう順守すること。なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇を含んでいる。

(工事数量)

第3条 工事数量は、別冊工事設計書内に記載されたとおりとする。

(工程関係)

第4条 工事施工の作業時間帯は、下表を標準とすること。なお、作業時間帯の変更を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工種	作業時間帯	期間
全工種	作業開始 9時00分 作業終了 17時00分	工期期間内

(建設資材)

第5条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたリサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。

工種	リサイクル建設資材	規格
舗装工	再生アスファルト	再生密粒As13
路盤工	再生クラッシャーラン	RC-40

(建設機械)

第6条 使用機械のうち、バックホウについては、排出ガス対策型の第1次基準値以上のものを使用すること。

2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

第7条 使用機械のうち、バックホウについては、低騒音(低振動)型建設機械を使用すること。

2 低騒音(低振動)型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、低騒音(低振動)型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

(過積載の防止)

第8条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。

- (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (4) さし柵装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に

土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。また、これらの車両を工事現場に出入りさせないこと。

- (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長するような行為をしないこと。
- (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし枠装着車や不正表示車等の使用)を行っている場合には、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8) 下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に対する配慮に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

(交通誘導員の配置)

第9条 工事の施工にあたっては、別添図面のとおり、交通誘導員(特に必要な場合、交通誘導警備業務に係る一級または二級検定合格警備員を含む)及び保安要員を配置し、一般交通等に支障のないよう十分注意して施工すること。なお、交通誘導員は警備業者の交通誘導業務に従事する警備員とするとともに、別添図面の配置により難しい場合には、監督員と協議すること。

(発生土の処理)

第10条 本工事における発生土については、監督員の指示する場所に処理すること。

(不正軽油の使用防止)

第11条 本工事の施工にあたっては、下記の事項を遵守すること。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3) 不正軽油を購入しないこと。
- (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 下請契約の相手方、または燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者、または不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6) 県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また、調査の際には、現場代理人が立ち会うこと。
- (7) 当該工事に関して、法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。

(隣接工事との諸経費の調整)

第12条 該当なし

(労働安全衛生法等の遵守)

第13条 請負人は、共通仕様書1-1-34に基づき、労働安全衛生法等関係法令を遵守し、特に次の事項に留意すること。

- (1) 受注者は、高所作業における作業床、囲い、二段手すり、幅木、防網の設置、作業員の安全帯の使用、悪天候時の作業禁止、照度の保持、踏み抜きの防止、不用のたて杭等における危険の防止、昇降設備の設置、墜落危険箇所の立入禁止等により、墜落・転落災害の防止措置を講ずること。
- (2) 受注者は、建設機械による作業に先立ち、当該建設機械の転落、地山の崩壊等

による作業員の危険を防止するため、地形や地質の状況等を調査し、作業計画を定めてから作業を行うこと。また、作業中は、機械の制限速度、転落・接触等の防止、誘導者の合図、運転者が運転位置から離れるときの措置、機械の移送、搭乗・使用の制限、修理等について、関係法令を遵守すること。

(3) 受注者は、地山の掘削作業に先立ち、地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは、作業箇所及び周辺の地山について調査し、掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また、土砂崩壊災害の防止等のため、手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工、防護網の設置、作業員の立入禁止、埋設物等による危険の防止、掘削機械等の使用制限、誘導者の配置、保護帽の着用、照度の保持等について、関係法令を遵守すること。

(4) 受注者は、建設機械の操作や玉掛け作業を、法令で定める免許を有する者、または技能講習や特別教育修了者に行わせること。

(5) 受注者は、掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから、地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。

(6) 受注者は、土止め支保工の切り梁、腹起こしの取り付け、取り外し作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから、土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。

2 受注者は、監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは、協力すること。

(疑義)

第14条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には、監督員と協議のうえ、その指示に従うこと。

工事数量総括（内訳）表

第 31-01-206-1-005 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
グラウンドコート整備			1	式		
グラウンドコート舗装工			1	式		
グラウンドコート用舗装工			1	式		テニスコート舗装工 964.000 m2
						クレコート 455.000 m2
グラウンドコート施設整備工			1	式		
グラウンドコート柵工			1	式		防球ネット 83.300 m
						H=3.0m L=32.7m H=2.0m L=50.6m フェンス撤去・処分工 86.000 m
付帯施設工			1	式		付帯施設工 1.000 式
排水施設工			1	式		
排水構造物工			1	式		
側溝工			1	式		プレキャストU型側溝 19.000 m
						側溝蓋 32.000 枚
舗装			1	式		
縁石工			1	式		
縁石工			1	式		地先境界ブロック 68.000 m
						歩車道境界ブロック 135.000 m
作業土工			1	式		床掘り 12.000 m3
						埋戻し 2.000 m3
直接工事費計			1	式		
共通仮設費（率計上）			1	式		
共通仮設費計			1	式		
純工事費			1	式		

工事数量総括（内訳）表

第 31-01-206-1-005 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
現場管理費				式		
			1			
工事原価				式		
			1			
一般管理費等				式		
			1			
契約保証費用				式		
			1			
工事価格				式		
			1			
消費税相当額				式		
			1			
請負工事費				式		
			1			

本工事費内訳書

第 31-01-206-1-005 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
グラウト・コート整備									
グラウト・コート舗装工									
グラウト・コート用舗装工									
テニスコート舗装工					964.000	m2			
基礎工 平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm),材料(再生密粒度アスファルト混合物(13)),瀝青材料種類(グライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費用)					964.000	m2			施工P 第0001号代価表
路盤工 全仕上り厚(実数入力)(100 mm),施工区分(1層施工),材料(再生クラッシュ RC-40),費用の内訳(全ての費用)					964.000	m2			施工P 第0002号代価表
セミハードコート					964.000	m 2			第0003号代価表
ライン工 w=50 軟式用					1.000	面			
粗悪部鋤取り t=10mm程度					1,419.000	m 2			
クレイコート					455.000	m2			
クレイコート(表層工)					455.000	m 2			第0004号代価表
表面処理工					455.000	m 2			第0005号代価表
ラインテープ設置工 軟式用 グラスファイバークーロン w=50					1.000	面			
路盤工 全仕上り厚(実数入力)(100 mm),施工区分(1層施工),材料(再生クラッシュ RC-40),費用の内訳(全ての費用)					455.000	m2			施工P 第0002号代価表
グラウト・コート施設整備工									

本工事費内訳書

第 31-01-206-1-005 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
側溝蓋					32.000	枚			
蓋版				作業区分(据付け),夜間作業の有無(無し),蓋版の種類(蓋版(各種)),規格・仕様区分(40kg/枚以下),時間的制約の有無(無し),施工箇所における補正(無し)	32.000	枚			
舗装									
縁石工									
縁石工									
地先境界ブロック					68.000	m			
地先境界ブロック				作業区分(設置),ブロック規格(A種(120×120×600)),基礎碎石規格(再生クラッシュラン RC-40),均し基礎コンクリート規格(18-8-25(普通)),養生工の有無(無し)	68.000	m			施工P 第0008号代価表
歩車道境界ブロック					135.000	m			
歩車道境界ブロック				作業区分(設置),ブロック規格(C種(180/210×300×600)),基礎碎石規格(再生クラッシュラン RC-40),均し基礎コンクリート規格(18-8-25(普通)),養生工の有無(無し)	135.000	m			施工P 第0009号代価表
作業土工									
床掘り					12.000	m3			
床掘り				土質(土砂),施工方法(上記以外(小規模)),費用の内訳(全ての費用)	12.000	m3			施工P 第0010号代価表
埋戻し					2.000	m3			
埋戻し				施工方法(上記以外(小規模)),土質(土砂),費用の内訳(全ての費用)	2.000	m3			施工P 第0011号代価表

本工事費内訳書

第 31-01-206-1-005 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
直接工事費計									
共通仮設費（率計上）									
共通仮設費計									
純工事費									
現場管理費									
工事原価									
一般管理費等									
契約保証費用									
工事価格									
消費税相当額									
請負工事費									

第 0001 号 代価表 基層(歩道部)

施工P(機2.59%, 労18.89%, 材78.52%, 市0.00%)

第 3 1 - 0 1 - 2 0 6 - 1 - 0 0 5 号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [クローラ型] 舗装幅1.4~3.0m	1.950	%			K1
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	0.370	%			K2
普通作業員	7.100	%			R1
特殊作業員	4.890	%			R2
運転手 (特殊)	3.190	%			R3
世話役	1.690	%			R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (13)	70.850	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.370	%			Z2
軽油 1.2号	0.270	%			Z3
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 平均幅員	3	1.4m以上
J 0 4 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm
J 0 5 材料	11	再生密粒度アスファルト混合物 (13)
J 0 6 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J 0 7 費用の内訳	1	全ての費用

第 0002 号 代価表 下層路盤(歩道部)

施工P(機6.39%, 労69.63%, 材23.98%, 市0.00%)

第 31-01-206-1-005号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	3.310	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.900	%			K2
普通作業員	29.260	%			R1
運転手(特殊)	24.600	%			R2
特殊作業員	13.750	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	22.040	%			Z1
軽油 1.2号	1.890	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 全仕上り厚(実数入力)	100	100 mm
J02 施工区分	1	1層施工
J03 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40
J04 費用の内訳	1	全ての費用

第 0003 号 代価表 セミハードコート

第 3 1 - 0 1 - 2 0 6 - 1 - 0 0 5 号

100.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
ベース層 繊維化樹脂・砂混合 国内生産品	217.000	kg			
目止め層 アクリル系 国内生産品	52.000	kg			
耐久層 アクリル系 国内生産品	52.000	kg			
トップ層 アクリル系 国内生産品	31.000	kg			
副資材	100.000	m ²			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
世話役		人			
機械器具損料	1.000	式			
合計					
			単位当り		
条件名称	入力値	入力名称			

第 0004 号 代価表 クレイコート (表層工)

第 31-01-206-1-005号

100.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
ふるい岩瀬砂	14.000	m ³			
高純度塩化ナトリウム系土壌安定剤 パーフェクトソイル (同等品)	200.000	kg			
普通作業員		人			
特殊作業員		人			
世話役		人			
機械運転単価 (トラクタ)		h			
機械運転単価 (ブルドーザ)		h			
機械運転単価 (振動ローラ)		h			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0006 号 代価表 防球ネット材料

第 3 1 - 0 1 - 2 0 6 - 1 - 0 0 5 号

1.000 式 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼管ポール φ 165.2 x 5.0t x 4.5m	6.000	本			
鋼管ポール φ 165.2 x 5.0t x 3.5m	5.000	本			
コルゲート管 φ 450 x 1300	11.000	本			
ジョイントビーム φ 101.6 x 4.2 t x 9m	2.000	本			
ジョイントビーム φ 101.6 x 4.2 t x 8m	2.000	本			
ジョイントビーム φ 101.6 x 4.2t x 5m	1.000	本			
ビームバンド GABD-11	3.000	個			
ビームバンド KE-1	8.000	個			
自在バンド KD-1	27.000	個			
シンプル	74.000	個			
巻付けグリップ 38スケ	74.000	個			
メッセンジャーワイヤー 38スケ	415.000	m			
ターンバックル φ 16	32.000	個			
ターンバックル φ 12	11.000	個			
コーナー金具	12.000	組			
高強力ポリエチレンネット m z x スーパー-36本40m	212.000	m 2			

第 0008 号 代価表 地先境界ブロック

施工P(機0.28%, 労77.63%, 材22.09%, 市0.00%)

第 3 1 - 0 1 - 2 0 6 - 1 - 0 0 5 号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	0.280	%			K1
普通作業員	29.500	%			R1
世話役	15.460	%			R2
特殊作業員	14.390	%			R3
型枠工	12.820	%			R4
地先境界ブロック 120×120×600 (A)	12.960	%			Z1
生コンクリート 18-8-25 (20)	8.070	%			Z2
再生クラッシャーラン RC-40	0.900	%			Z3
軽油 1.2号	0.160	%			Z4
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	設置
J 0 2 ブロック規格	1	A種 (120×120×600)
J 0 4 基礎碎石規格	2	再生クラッシャー RC-40
J 0 5 均し基礎コンクリート規格	1	18-8-25 (普通)
J 0 6 養生工の有無	1	無し

第 0009 号 代価表 歩車道境界ブロック

施工P(機2.06%, 労57.87%, 材40.07%, 市0.00%)

第 31-01-206-1-005号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [後方超小旋回 クレーン機能付] 山積0.09m ³ (平積0.07m ³) 0.9t 吊	1.820	%			K1
バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	0.240	%			K2
普通作業員	19.010	%			R1
特殊作業員	16.390	%			R2
世話役	9.660	%			R3
型枠工	8.770	%			R4
歩車道境界ブロック 片面 180/210×300×600 (C)	31.040	%			Z1
生コンクリート 18-8-25 (20)	7.620	%			Z2
再生クラッシャーラン RC-40	0.790	%			Z3
軽油 1.2号	0.620	%			Z4
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	設置
J02 ブロック規格	3	C種 (180/210×300×600)
J04 基礎碎石規格	2	再生クラッシャー RC-40
J05 均し基礎コンクリート規格	1	18-8-25 (普通)
J06 養生工の有無	1	無し

第 0010 号 代価表 床掘り

施工P(機23.22%, 労69.53%, 材7.25%, 市0.00%)

第 3 1 - 0 1 - 2 0 6 - 1 - 0 0 5 号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型 (第2次) 山積0.28m3	23.220	%			K1
運転手 (特殊)	37.610	%			R1
普通作業員	31.920	%			R2
軽油 1.2号	7.250	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 土質	1	土砂
J 0 2 施工方法	5	上記以外 (小規模)
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用

第 0011 号 代価表 埋戻し

施工P(機11.23%, 労84.85%, 材3.92%, 市0.00%)

第 3 1 - 0 1 - 2 0 6 - 1 - 0 0 5 号

1.000 m3 当り

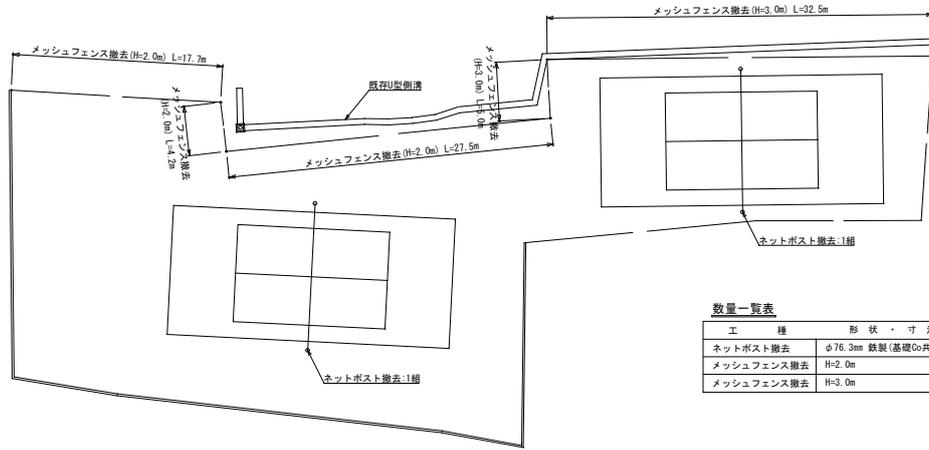
名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ（クローラ） [後方超小旋回型] 排ガス型（第2次） 山積0.28m ³	10.540	%			K1
ランマ 質量60～80kg	0.690	%			K2
普通作業員	48.460	%			R1
特殊作業員	19.320	%			R2
運転手（特殊）	17.070	%			R3
軽油 1.2号	3.290	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.630	%			Z2
			(標準単価 積算単価)	

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	施工方法	5	上記以外（小規模）
J 0 2	土質	1	土砂
J 0 4	費用の内訳	1	全ての費用

数 量 総 括 表

工 種	種 別	規 格	細 別	単 位	設計数量	積算数量
テニスコート改修工事						
ハードコート						
	基礎工	再生密粒As13 t=5cm		m2	964.0	964
	路盤工	RC-40 t=10cm		m2	964.0	964
	セミハードコート			m2	964.0	964
	ライン工	W=50mm グラスファイバー入り		面	1.0	1
	粗悪部鋤取り	t=10mm		m2	1419.0	1419
クレイコート						
	表層工	t=10cm		m2	455.0	455
	路盤工	t=10cm		m2	455.0	455
	表面処理工			m2	455.0	455
	ラインテープ設置工	W=50mm		面	1.0	1
防球ネット						
	防球ネット	建柱 11本	H=3.0 L=32.7m H=2.0 L=50.6m	式	1.0	1
	カーテンネット			箇所	2.0	2
	フェンス撤去工			m	86.9	86
付帯施設工						
	ネットポスト設置	φ76.3埋設管リブ付アルミ		箇所	2.0	2
排水施設工						
	側溝工	U型 240		m	19.5	19
	側溝蓋	240用		枚	32.5	32
縁石工						
	地先境界ブロック	A種 120×120×600	31.7+31.6+5.2	m	68.5	68
	歩車道境界ブロック	C種 180/210×300×600	18.9+43.2+17.2+33.4+13.8+9.4	m	135.9	135

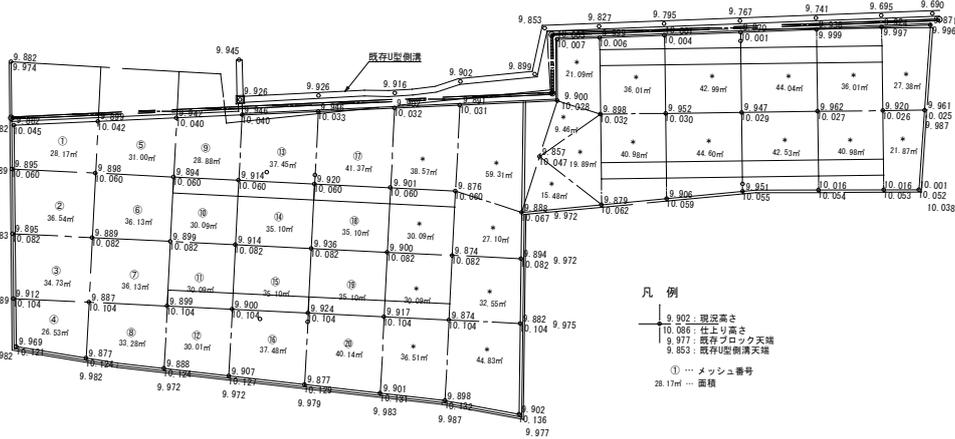
撤去平面図
S=1:300



数量一覧表

工種	形状・寸法	単位	数量	備考
ネットポスト撤去	φ76.3mm 鉄製(基礎Co共)	組	2	
メッシュフェンス撤去	H=2.0m	m	49.4	
メッシュフェンス撤去	H=3.0m	m	37.5	

計画高さ平面図
S=1:300

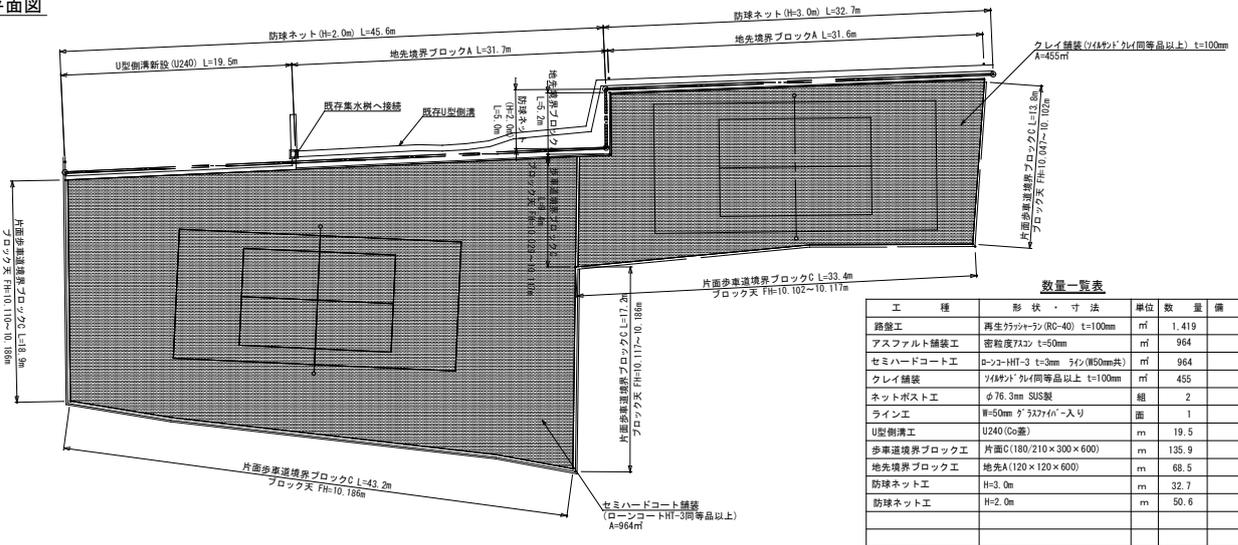


凡例

- 9.902: 現況高さ
- 10.086: 仕上り高さ
- 9.971: 既存ブロック天端
- 9.853: 既存U型側溝天端
- ①: メッシュ番号
- 28.17㎡: 面積

園部中学校テニスコート改修工事

施設計画平面図
S=1:300



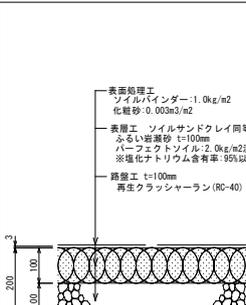
数量一覧表

工種	形状・寸法	単位	数量	備考
路盤工	再生クワリヤシ(RC-40) t=100mm	㎡	1,419	
アスファルト舗装工	密粒度7A20 t=50mm	㎡	964	
セミアードコート工	α-γ-HH-3 t=3mm ライ(φ50mm共)	㎡	964	
クレイ舗装	γ/β/α/δ/γ/α同等品以上 t=100mm	㎡	455	
ネットポスト工	φ76.3mm SUS製	組	2	
ライン工	W=50mm グラフイバ-入り	巻	1	
U型側溝工	U240 (Co製)	m	19.5	
歩車道境界ブロック工	片面C(180/210×300×600)	m	135.9	
地先境界ブロック工	地先A(120×120×600)	m	68.5	
防球ネット工	H=3.0m	m	32.7	
防球ネット工	H=2.0m	m	50.6	

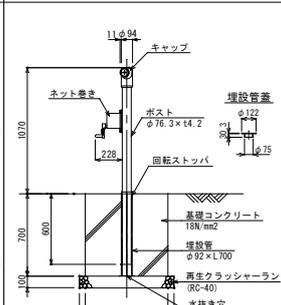
舗装断面図(セミアードコート) S=1:10



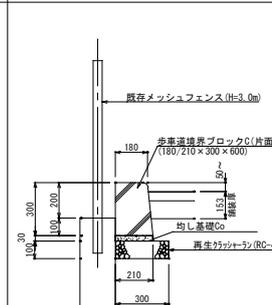
舗装断面図(クレイ舗装) S=1:10



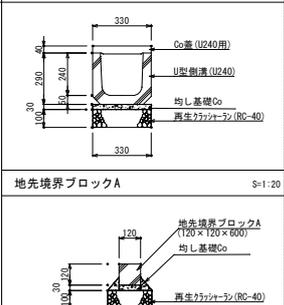
ネットポスト S=1:300



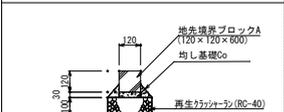
歩車道境界ブロック C (片面) S=1:20



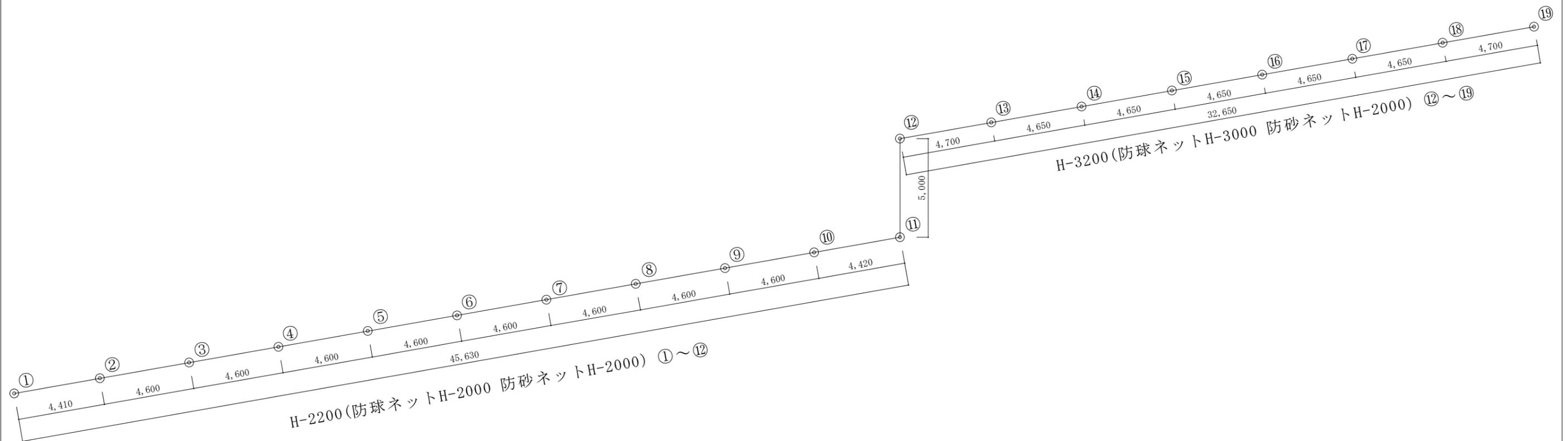
U型側溝(U240) S=1:20



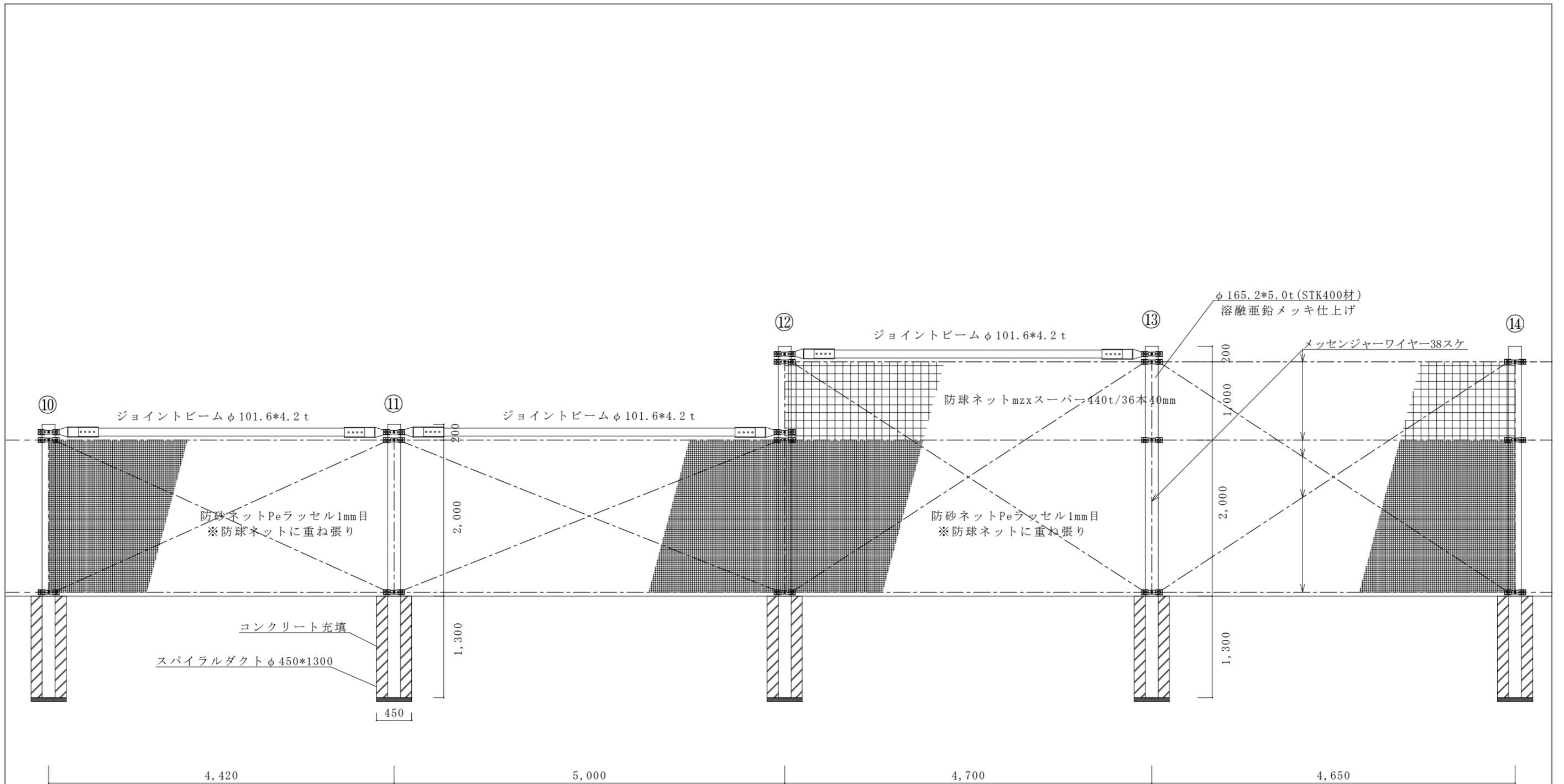
地先境界ブロックA S=1:20



園部中学校テニスコート改修工事



		Scale 1 : 200	Date 2019/08/16	Design 園部中学校テニスコート改修工事 防球ネット
		Drawn	Check	Drawing 平面図



		Scale 1 : 200	Date 2019/08/16	Design 園部中学校テニスコート改修工事 防球ネット
		Drawn	Check	Drawing 展開図